



投資会社ユニゾン・キャピタル、精神科領域の訪問看護事業を手がける N・フィールド<6077>をTOBで子会社化



投資会社のユニゾン・キャピタル（東京都千代田区）は5日、精神科領域の訪問看護事業を手がけるN・フィールド（東証1部）に対して完全子会社化を目的にTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。買付代金は約155億円。成長事業へ経営資源を集中できる体制を構築するためには非公開化が適切だと判断した。N・フィールドはTOBに賛同している。

TOB主体はユニゾン・キャピタル傘下のCHCP-HN（東京都中央区）。N・フィールド株の買付価格は1株につき1200円で、前営業日の終値830円に4.58%のプレミアムを加えた。買付予定数は1292万5434株。買付予定数の下限は議決権ベースで3分の2以上となるように所有割合66.67%にあたる861万7000株に設定した。買付期間は2月8日～3月23日。公開買付代理人は野村証券。決済の開始日は3月30日。

N・フィールドは2003年に設立。2013年にマザーズに上場し、2015年東証1部に昇格した。